

(様式第1号)

自己評価及び外部評価結果票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4150180042		
法人名	医療法人 長晴会		
事業所名	グループホームきりん		
所在地	佐賀市金立町大字薬師丸1274-1		
自己評価作成日	令和4年10月27日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	www.kaigokensaku.mhlw.go.jp
-------------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	令和5年1月26日	外部評価確定日	令和5年2月10日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>・木下医院の理学療法士が毎月入居様のリハビリ評価を行い、生活リハビリへのアドバイスをを行っている。 ・24時間対応で主治医、看護師と連携を図りながら、入居者様の健康に留意している。認知症の周辺症状についても精神科医の医師に相談しながら対応している。</p>

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>母体は医療法人、「医療と介護の一本化」赤ちゃんからお年寄りまで地域の皆様の健康を見守ります。と表示されている、介護老人保健施設、高齢者向け住宅、グループホーム、デイサービスなどの介護施設が同じ敷地にある。グループホームきりんは平成12年に創設された、3ユニットあり27人の入居者が居られる。症状の重い利用者も受け入れてきたという自負がある。職員も認知症ケアの専門職としてのスキルアップを継続している。ユニットは一つの家として位置づけ、自由に安心して暮らすことのできる「マイホーム」での生活を手助けしている。法人全体で週1回感染対策委員会を開催し、感染症に対する学習を重ね適切な対応ができるよう努力している。家族との交流は継続したいという思いからSNSやLINE、電話、手紙など様々な手段フルに活用している。</p>
--

自己評価および外部評価結果

〔セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。〕

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)			
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況 次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営						
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	ホームの理念を職員の目に着く所、タイムカードの所や休憩室の出入り口もドア等に掲示し日々確認出来るようにしている。	ホームの理念を職員の目に着く所、タイムカードの所や休憩室の出入り口もドア等に掲示し日々確認出来るようにしている。	ホームの理念を職員の目に着く所、タイムカードの所や休憩室の出入り口もドア等に掲示し日々確認出来るようにしている。	開設当時の理念を今も受け継いでいる。毎月の職員会議で出たその月の目標もある。職員の目につくところに掲示して実践につなげている。
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の行事には出来るだけ参加し、法人の行事へ地域の方に参加してもらう。地域の傾聴ボランティアの方に定期的に来て頂き交流を図っているが、現在はコロナウイルス感染対策の為控えている。	地域の行事には出来るだけ参加し、法人の行事へ地域の方に参加してもらう。地域の傾聴ボランティアの方に定期的に来て頂き交流を図っているが、現在はコロナウイルス感染対策の為控えている。	地域の行事には出来るだけ参加し、法人の行事へ地域の方に参加してもらう。地域の傾聴ボランティアの方に定期的に来て頂き交流を図っているが、現在はコロナウイルス感染対策の為控えている。	感染対策の為に、交流は制限している。地域の活動も自粛されているため出会いの機会はない。散歩のときに挨拶する程度である。
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げていく認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	法人事業所の行事開催時に地域の方にも参加して頂き認知症への介護の仕方を指導しているが現在はコロナウイルス感染対策の為控えている。	法人事業所の行事開催時に地域の方にも参加して頂き認知症への介護の仕方を指導しているが現在はコロナウイルス感染対策の為控えている。	法人事業所の行事開催時に地域の方にも参加して頂き認知症への介護の仕方を指導しているが現在はコロナウイルス感染対策の為控えている。	
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は2か月に1回行い、その結果は報告書を作成している。また、ミーティングでも報告しサービス向上に努めている。コロナウイルス感染対策のため行えていないが、事業内容を書面で郵送しご意見を返信してもらう事で取り組んでいる。	運営推進会議は2か月に1回行い、その結果は報告書を作成している。また、ミーティングでも報告しサービス向上に努めている。コロナウイルス感染対策のため行えていないが、事業内容を書面で郵送しご意見を返信してもらう事で取り組んでいる。	運営推進会議は2か月に1回行い、その結果は報告書を作成している。また、ミーティングでも報告しサービス向上に努めている。コロナウイルス感染対策のため行えていないが、事業内容を書面で郵送しご意見を返信してもらう事で取り組んでいる。	令和2年から運営推進会議は書面での報告となっている。構成員からの要望や意見、質問を受ける機会はないまま経過している。

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	おたっしゃ本舗主催の勉強会やケア会議へ参加していたが、現在はコロナウイルス感染対策の為行えていない。	おたっしゃ本舗主催の勉強会やケア会議へ参加していたが、現在はコロナウイルス感染対策の為行えていない。	おたっしゃ本舗主催の勉強会やケア会議へ参加していたが、現在はコロナウイルス感染対策の為行えていない。	市主催の認知症カフェへの参加の連絡を頂くが、法人の感染対策の方針があり、参加していない。運営推進会議も開催していないため、行き来はないが電話やメールなどで情報交換は行っている。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	法人内の勉強会に参加。また、身体拘束委員会からの情報を共有し防止に努めている。昨年よりフォローアップ研修をウェブを通じて行っている。	法人内の勉強会に参加。また、身体拘束委員会からの情報を共有し防止に努めている。昨年よりフォローアップ研修をウェブを通じて行っている。	法人内の勉強会に参加。また、身体拘束委員会からの情報を共有し防止に努めている。昨年よりフォローアップ研修をウェブを通じて行っている。	感染対策の為に、集団での研修は行っていない。ウェブを使った研修を行っており、受講後レポート提出が必須である。玄関、居室の窓に施錠はない。見守りの方法を徹底し一人一人のその日の気分や行動や状態を把握し寄り添う支援を実践されている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	法人内の勉強会に参加。また、身体拘束委員会からの情報を共有し防止に努めている。昨年よりフォローアップ研修をウェブを通じて行っている。	法人内の勉強会に参加。また、身体拘束委員会からの情報を共有し防止に努めている。昨年よりフォローアップ研修をウェブを通じて行っている。	法人内の勉強会に参加。また、身体拘束委員会からの情報を共有し防止に努めている。昨年よりフォローアップ研修をウェブを通じて行っている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	法人内で毎年勉強会があり参加している。理解を深め日々活用出来るように努めている。	法人内で毎年勉強会があり参加している。理解を深め日々活用出来るように努めている。	法人内で毎年勉強会があり参加している。理解を深め日々活用出来るように努めている。		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時に説明を行い、疑問点がある時はいつでも尋ねてもらえるようにし、解約時にも納得出来るように努めている。	契約時に説明を行い、疑問点がある時はいつでも尋ねてもらえるようにし、解約時にも納得出来るように努めている。	契約時に説明を行い、疑問点がある時はいつでも尋ねてもらえるようにし、解約時にも納得出来るように努めている。		次のステップに向けて期待したい内容
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議時に家族様からのご意見を聞く、毎月の家族会時に聞くようにしていたが、コロナウイルス感染対策の為出来ていない。現在はサービス担当者会議の時や面会時に意見や要望を聞き運営に活かせるようにしている。	運営推進会議時に家族様からのご意見を聞く、毎月の家族会時に聞くようにしていたが、コロナウイルス感染対策の為出来ていない。現在はサービス担当者会議の時や面会時に意見や要望を聞き運営に活かせるようにしている。	運営推進会議時に家族様からのご意見を聞く、毎月の家族会時に聞くようにしていたが、コロナウイルス感染対策の為出来ていない。現在はサービス担当者会議の時や面会時に意見や要望を聞き運営に活かせるようにしている。	ご家族には便りや訪問時、サービス担当者会議などで常に問いかけ、なんでも言ってもらえるような雰囲気づくりを心掛けている。出された意見や要望は職員会議で話し合い、反映させている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	月に1度、問題が生じればその都度ミーティングを行っている。法人全体でも各部署が集まり意見交換を行う会議を行っている。	月に1度、問題が生じればその都度ミーティングを行っている。法人全体でも各部署が集まり意見交換を行う会議を行っている。	月に1度、問題が生じればその都度ミーティングを行っている。法人全体でも各部署が集まり意見交換を行う会議を行っている。	遠慮なく意見を交わすことができる職員間の関係がある。月に1回のスタッフ会議を開催している。その場で出された意見や要望は反映させている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	勉強会への参加状況、ケアプランの作成、夜勤が出来るか等の基準を設け、自己評価を行った上で管理者が評価し給与に反映されている。	勉強会への参加状況、ケアプランの作成、夜勤が出来るか等の基準を設け、自己評価を行った上で管理者が評価し給与に反映されている。	勉強会への参加状況、ケアプランの作成、夜勤が出来るか等の基準を設け、自己評価を行った上で管理者が評価し給与に反映されている。		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内の勉強会や研修会に参加できるように配慮している。現在は外部の勉強会への参加が難しくなっているため、フォローアップ研修をウェブサイトより受けられるように配慮されている。	法人内の勉強会や研修会に参加できるように配慮している。現在は外部の勉強会への参加が難しくなっているため、フォローアップ研修をウェブサイトより受けられるように配慮されている。	法人内の勉強会や研修会に参加できるように配慮している。現在は外部の勉強会への参加が難しくなっているため、フォローアップ研修をウェブサイトより受けられるように配慮されている。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	おたっしや本舗主催の勉強会やケア会議、交流会に参加していたが現在は行えていない。	おたっしや本舗主催の勉強会やケア会議、交流会に参加していたが現在は行えていない。	おたっしや本舗主催の勉強会やケア会議、交流会に参加していたが現在は行えていない。		
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援							
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入居前に本人や家族に会い情報収集を行ったり、医療機関より情報提供して頂き、ケアプランの作成を行っている。入居当日にケア会議を行い不安解消の要望に対応できるように努めている。	入居前に本人や家族に会い情報収集を行ったり、医療機関より情報提供して頂き、ケアプランの作成を行っている。入居当日にケア会議を行い不安解消の要望に対応できるように努めている。	入居前に本人や家族に会い情報収集を行ったり、医療機関より情報提供して頂き、ケアプランの作成を行っている。入居当日にケア会議を行い不安解消の要望に対応できるように努めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入居前に本人や家族に会い情報収集を行ったり、医療機関より情報提供して頂き、ケアプランの作成を行っている。入居当日にケア会議を行い不安解消の要望に対応できるように努めている。	入居前に本人や家族に会い情報収集を行ったり、医療機関より情報提供して頂き、ケアプランの作成を行っている。入居当日にケア会議を行い不安解消の要望に対応できるように努めている。	入居前に本人や家族に会い情報収集を行ったり、医療機関より情報提供して頂き、ケアプランの作成を行っている。入居当日にケア会議を行い不安解消の要望に対応できるように努めている。		

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)			外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
17		○初期対応の見極めと支援サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	本人様の状態、希望、家族様の希望で他の施設がよいと思われた場合は、各施設の特徴を説明し、選択出来るようにお話している。	本人様の状態、希望、家族様の希望で他の施設がよいと思われた場合は、各施設の特徴を説明し、選択出来るようにお話している。	本人様の状態、希望、家族様の希望で他の施設がよいと思われた場合は、各施設の特徴を説明し、選択出来るようにお話している。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	生活歴やその方の人生歴を理解し、尊重する立場で言動に注意し関係づくりをしている。	生活歴やその方の人生歴を理解し、尊重する立場で言動に注意し関係づくりをしている。	生活歴やその方の人生歴を理解し、尊重する立場で言動に注意し関係づくりをしている。		
19		○本人と共に支え合う家族との関係職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	家族様の希望は常にケアプランに反映させている。面会に来られた時は必ずお声かけをし本人様のご様子をお話している。感染対策の為外出の制限がある期間はSNSを活用し、活動のご様子の写真等を送信してご様子をお知らせしている。	家族様の希望は常にケアプランに反映させている。面会に来られた時は必ずお声かけをし本人様のご様子をお話している。感染対策の為外出の制限がある期間はSNSを活用し、活動のご様子の写真等を送信してご様子をお知らせしている。	家族様の希望は常にケアプランに反映させている。面会に来られた時は必ずお声かけをし本人様のご様子をお話している。感染対策の為外出の制限がある期間はSNSを活用し、活動のご様子の写真等を送信してご様子をお知らせしている。		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	併設の介護老人保健施設や通所リハビリで馴染みのあった方、ご近所の方々等交流が持てるようにしていたが、現在は出来ていない。電話やSNSを活用して交流を持って頂き関係が途切れないよう、努めている。	併設の介護老人保健施設や通所リハビリで馴染みのあった方、ご近所の方々等交流が持てるようにしていたが、現在は出来ていない。電話やSNSを活用して交流を持って頂き関係が途切れないよう、努めている。	併設の介護老人保健施設や通所リハビリで馴染みのあった方、ご近所の方々等交流が持てるようにしていたが、現在は出来ていない。電話やSNSを活用して交流を持って頂き関係が途切れないよう、努めている。	施設の外の人との交流は電話やSNSなどを積極的に活用している。携帯電話を持ち込まれている利用者も複数人居られる。手紙やはがきでの交流もある。複数での交流はできていないが、ガラス越しの面談は可能である。	

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)			外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	生活の中でまた共同での活動の際、出来る所を各自行い、役割を持ち支え合う様に支援している。	生活の中でまた共同での活動の際、出来る所を各自行い、役割を持ち支え合う様に支援している。	生活の中でまた共同での活動の際、出来る所を各自行い、役割を持ち支え合う様に支援している。		
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	入院や他事業所に移られた後も家族様かなのお尋ね等に今まで通り対応している。その後もフォロー出来るように支援している。	入院や他事業所に移られた後も家族様かなのお尋ね等に今まで通り対応している。その後もフォロー出来るように支援している。	入院や他事業所に移られた後も家族様かなのお尋ね等に今まで通り対応している。その後もフォロー出来るように支援している。		

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	ケアプランの作成時また見直しをする時にはその都度本人様の希望を確認している。趣味趣向にも個別に対応している。本人様への確認が困難な時は家族様に聞くようにしている。	ケアプランの作成時また見直しをする時にはその都度本人様の希望を確認している。趣味趣向にも個別に対応している。本人様への確認が困難な時は家族様に聞くようにしている。	ケアプランの作成時また見直しをする時にはその都度本人様の希望を確認している。趣味趣向にも個別に対応している。本人様への確認が困難な時は家族様に聞くようにしている。	日々の関りの中で声をかけ、把握に努めている。畑での作業を望む人、毎日新聞を読みたい人、切り花を楽しむ人など生活を楽しむ手助けが行われている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入居時の情報提供書の確認はもちろんの事、在宅から入居の場合は事前に訪問し病院施設からの場合も事前に訪問して、これまでの暮らしの把握に努めている。	入居時の情報提供書の確認はもちろんの事、在宅から入居の場合は事前に訪問し病院施設からの場合も事前に訪問して、これまでの暮らしの把握に努めている。	入居時の情報提供書の確認はもちろんの事、在宅から入居の場合は事前に訪問し病院施設からの場合も事前に訪問して、これまでの暮らしの把握に努めている。		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	ケースの記録やモニタリングを行うことでその方の状態把握と評価につなげている。	ケースの記録やモニタリングを行うことでその方の状態把握と評価につなげている。	ケースの記録やモニタリングを行うことでその方の状態把握と評価につなげている。		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	サービス担当者会議には主治医、薬剤師、介護士、家族は必ず参加し意見交換を行っている。それをケアプランに反映させている。	サービス担当者会議には主治医、薬剤師、介護士、家族は必ず参加し意見交換を行っている。それをケアプランに反映させている。	サービス担当者会議には主治医、薬剤師、介護士、家族は必ず参加し意見交換を行っている。それをケアプランに反映させている。	担当者会議は家族が出席できる日時に開催している。また薬剤師も参加し、多角的な視点から作成されている。またモニタリングも定期的、必要時に行われている。	具体的なケアの内容は状態の変化に合わせて変更されているが、本人や家族の意向が前回、前々回と同じ言語で記載されている。本人や家族の新たな要望や状況の変化がないようでも、新鮮な目で見えて確認していくことが必要です。
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	ケースの記録やモニタリングを行うことでその方の状態把握と評価につなげている。ヒヤリハットが出た場合はその都度ケアミーティングを行い、ケアプラン修正をしている。	ケースの記録やモニタリングを行うことでその方の状態把握と評価につなげている。ヒヤリハットが出た場合はその都度ケアミーティングを行い、ケアプラン修正をしている。	ケースの記録やモニタリングを行うことでその方の状態把握と評価につなげている。ヒヤリハットが出た場合はその都度ケアミーティングを行い、ケアプラン修正をしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	食事は本人様の好き嫌いや食形態栄養補助食品に随時対応している。リハビリ専門スタッフのアドバイスもすぐに受けることが出来、柔軟で多機能な支援が提供出来る。	食事は本人様の好き嫌いや食形態栄養補助食品に随時対応している。リハビリ専門スタッフのアドバイスもすぐに受けることが出来、柔軟で多機能な支援が提供出来る。	食事は本人様の好き嫌いや食形態栄養補助食品に随時対応している。リハビリ専門スタッフのアドバイスもすぐに受けることが出来、柔軟で多機能な支援が提供出来る。		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	地域の傾聴ボランティア、民生委員や消防団自治会長さんらの協力を得ている。	地域の傾聴ボランティア、民生委員や消防団自治会長さんらの協力を得ている。	地域の傾聴ボランティア、民生委員や消防団自治会長さんらの協力を得ている。		
30	(11)	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	主治医は本人、家族様に決めて頂いている。他事業所的主治医も受け入れている。緊急時の対応も主治医と連携を持ち対応している。	主治医は本人、家族様に決めて頂いている。他事業所的主治医も受け入れている。緊急時の対応も主治医と連携を持ち対応している。	主治医は本人、家族様に決めて頂いている。他事業所の主治医も受け入れている。緊急時の対応も主治医と連携を持ち対応している。	事業所の協力医のほか、利用前からのかかりつけ医での医療を受けられるよう、ご家族と協力し通院介助を行ったり複数の医療機関と関係を密に結んでいる。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	常勤の看護師が1名おり情報の共有化健康管理、医療連携を行っている。	常勤の看護師が1名おり情報の共有化健康管理、医療連携を行っている。	常勤の看護師が1名おり情報の共有化健康管理、医療連携を行っている。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院先の医療連携室の方や病院の連絡担当の方と連携を密にとっている。	入院先の医療連携室の方や病院の連絡担当の方と連携を密にとっている。	入院先の医療連携室の方や病院の連絡担当の方と連携を密にとっている。		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	入居時のサービス担当者会議の時主治医より説明を行っている。状態が悪化した時も主治医の判断により随時会議を行っている。	入居時のサービス担当者会議の時主治医より説明を行っている。状態が悪化した時も主治医の判断により随時会議を行っている。	入居時のサービス担当者会議の時主治医より説明を行っている。状態が悪化した時も主治医の判断により随時会議を行っている。	年間数件の看取りの実績がある。居室が広いので家族の付き添いもできる。医師、職員が連携をとり、安心して納得のいく最期を迎えられるように、随時意思確認しながら取り組んでいる。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	急変時のマニュアルを作成しており、それにそって対応している。	急変時のマニュアルを作成しており、それにそって対応している。	急変時のマニュアルを作成しており、それにそって対応している。		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	月に1回の訓練を併設施設と共に行っている。年2回の法定防災訓練を行っている。非常用も食料飲料水も備えている。	月に1回の訓練を併設施設と共に行っている。年2回の法定防災訓練を行っている。非常用も食料飲料水も備えている。	月に1回の訓練を併設施設と共に行っている。年2回の法定防災訓練を行っている。非常用も食料飲料水も備えている。	数年前、施設前の道路まで浸水することがあった。併設施設の2階へ避難することになっている。地域の避難箇所でもある。	
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
36	(14)	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者様の尊厳を尊重する事を支援の基盤にしている。アセスメントでその方の生活歴や人生歴をよく知り理解してその方に合った接し方を心がけている。	利用者様の尊厳を尊重する事を支援の基盤にしている。アセスメントでその方の生活歴や人生歴をよく知り理解してその方に合った接し方を心がけている。	利用者様の尊厳を尊重する事を支援の基盤にしている。アセスメントでその方の生活歴や人生歴をよく知り理解してその方に合った接し方を心がけている。	接遇研修は職員全員年1回受講の必須項目となっている。日々の業務の中で不適切な言動や行動が見られたら、その場で互いに注意できる環境を作っている。	

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)			
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況
37		○利用者の希望の表出や自己決定 日常生活の中で本人が思いや希望 を表したり、自己決定できるように働 きかけている	本人様の能力に応じた声か け説明を行い、気持ちを表 出して下さるよう時間をかけ て対応している。	本人様の能力に応じた声か け説明を行い、気持ちを表 出して下さるよう時間をかけ て対応している。	本人様の能力に応じた声か け説明を行い、気持ちを表 出して下さるよう時間をかけ て対応している。	次のステップに向けて期待したい内容
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するの ではなく、一人ひとりのペースを大切 にし、その日をどのように過ごした いか、希望にそって支援している	食事や入浴の時間は本人様 が希望されない場合は時間 をずらすなどして対応して いる。色々な活動も好きなもの を選択して頂いている。また 集団での活動は無理強いし ないようにお誘いしている。	食事や入浴の時間は本人様 が希望されない場合は時間 をずらすなどして対応して いる。色々な活動も好きなもの を選択して頂いている。また 集団での活動は無理強いし ないようにお誘いしている。	食事や入浴の時間は本人様 が希望されない場合は時間 をずらすなどして対応して いる。色々な活動も好きなもの を選択して頂いている。また 集団での活動は無理強いし ないようにお誘いしている。	
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれ ができるように支援している	理美容の提供、爪切りや髭 剃りのケアを行っている。洋 服は本人様に選んで頂いて いる。	理美容の提供、爪切りや髭 剃りのケアを行っている。洋 服は本人様に選んで頂いて いる。	理美容の提供、爪切りや髭 剃りのケアを行っている。洋 服は本人様に選んで頂いて いる。	
40 (15)		○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人 ひとりの好みや力を活かしなが ら、利用者と職員と一緒に準備や食 事、片付けをしている	お米とぎやネギ切り、後かた づけ、能力に応じて職員と一 緒に行っている。行事の時 はおやつ作りを一緒に行い 楽しんでいる。	お米とぎやネギ切り、後かた づけ、能力に応じて職員と一 緒に行っている。行事の時 はおやつ作りを一緒に行い 楽しんでいる。	お米とぎやネギ切り、後かた づけ、能力に応じて職員と一 緒に行っている。行事の時 はおやつ作りを一緒に行い 楽しんでいる。	毎月の誕生会、季節ごとの行 事食はみんなの楽しみとなっ ている。食事の提供は法人施 設で作られている。提供前にそ れぞれの食形態にしている。 刺身などの生ものの提供は 行っていないが、家族の協力 を得て本人の希望に沿って いる。

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)			外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	併設の管理栄養士が作成する献立を利用し、カロリー摂取量、水分量を提供している。食形態、食器の種類も多く、能力に応じて対応できるようにしている。	併設の管理栄養士が作成する献立を利用し、カロリー摂取量、水分量を提供している。食形態、食器の種類も多く、能力に応じて対応できるようにしている。	併設の管理栄養士が作成する献立を利用し、カロリー摂取量、水分量を提供している。食形態、食器の種類も多く、能力に応じて対応できるようにしている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後口腔ケアを行っている。歯科衛生士の指導も受けている	毎食後口腔ケアを行っている。歯科衛生士の指導も受けている	毎食後口腔ケアを行っている。歯科衛生士の指導も受けている		
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄チェック表を用い、一人一人の排泄パターンを把握し支援している。	排泄チェック表を用い、一人一人の排泄パターンを把握し支援している。	排泄チェック表を用い、一人一人の排泄パターンを把握し支援している。	布パンツ、尿取りパットのみ、紙おむつ使用など様々な排泄パターンがあり、状況に応じた支援が行われている。負担額が多くならないような努力もしている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食事や水分摂取量内服薬を把握し、原因を理解するようにしている。また主治医に相談し指示を受けている。	食事や水分摂取量内服薬を把握し、原因を理解するようにしている。また主治医に相談し指示を受けている。	食事や水分摂取量内服薬を把握し、原因を理解するようにしている。また主治医に相談し指示を受けている。		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	基本は3日に1回と決めているが希望や拒否があった場合や、その日の体調に応じて時間や日にちをずらして対応している。	基本は3日に1回と決めているが希望や拒否があった場合や、その日の体調に応じて時間や日にちをずらして対応している。	基本は3日に1回と決めているが希望や拒否があった場合や、その日の体調に応じて時間や日にちをずらして対応している。	脱衣所は床暖房されている。タイル貼りの三角形の浴槽は年代を感じる、懐かしい造りである。座位を保つことのできない利用者は、併設の施設の機械浴を行っている。1対1での入浴支援が行われている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	その方の体力や症状に応じて臥床の時間を設けている。夜間眠れない方へのフォローも訴え傾聴したりホットミルクを提供するなどして対応している。	その方の体力や症状に応じて臥床の時間を設けている。夜間眠れない方へのフォローも訴え傾聴したりホットミルクを提供するなどして対応している。	その方の体力や症状に応じて臥床の時間を設けている。夜間眠れない方へのフォローも訴え傾聴したりホットミルクを提供するなどして対応している。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	内服マニュアルを作成しておりそれに沿って支援している。内服薬変更の時は申し送り、状態観察と記録の徹底に努めている。	内服マニュアルを作成しておりそれに沿って支援している。内服薬変更の時は申し送り、状態観察と記録の徹底に努めている。	内服マニュアルを作成しておりそれに沿って支援している。内服薬変更の時は申し送り、状態観察と記録の徹底に努めている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	ケアプランの作成時、アセスメントを行い、活動を選択している。仕事や趣味、得意、不得意を考慮している。お一人お一人に適した役割を持って頂くようにしている。	ケアプランの作成時、アセスメントを行い、活動を選択している。仕事や趣味、得意、不得意を考慮している。お一人お一人に適した役割を持って頂くようにしている。	ケアプランの作成時、アセスメントを行い、活動を選択している。仕事や趣味、得意、不得意を考慮している。お一人お一人に適した役割を持って頂くようにしている。		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	本人や家族の希望による外出を支援しているが、現在は感染対策の為制限をかけている。グループホーム周辺の農道や観音様へのお参りが主な外出の機会となっている。	本人や家族の希望による外出を支援しているが、現在は感染対策の為制限をかけている。グループホーム周辺の農道や観音様へのお参りが主な外出の機会となっている。	本人や家族の希望による外出を支援しているが、現在は感染対策の為制限をかけている。グループホーム周辺の農道や観音様へのお参りが主な外出の機会となっている。	10～20分、法人の敷地内や観音様へは職員同行で出かけている。法人内には定期的な訪問販売があり、好みのものを購入されている。春には敷地内にある桜の木の下で花見を楽しんでいる。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	自販機やコンビニでの買い物に付き添い支援をしている。	自販機やコンビニでの買い物に付き添い支援をしている。	自販機やコンビニでの買い物に付き添い支援をしている。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	携帯電話を持つことへの制限はしていない。管理が出来ない場合は職員が預かり対応している。	携帯電話を持つことへの制限はしていない。管理が出来ない場合は職員が預かり対応している。	携帯電話を持つことへの制限はしていない。管理が出来ない場合は職員が預かり対応している。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	居心地よく過ごせるように照明や室温に考慮している。臭いに対しては消臭委員会を設け対応している。1年中花は欠かさず生活に潤いを持たせている。	居心地よく過ごせるように照明や室温に考慮している。臭いに対しては消臭委員会を設け対応している。1年中花は欠かさず生活に潤いを持たせている。	居心地よく過ごせるように照明や室温に考慮している。臭いに対しては消臭委員会を設け対応している。1年中花は欠かさず生活に潤いを持たせている。	広い廊下は利用者の歩行練習の場となっている。ロビーは食堂も兼ねている、感染対策のためテーブルの配置を工夫し、対面しないようにしている。華美な装飾はなく、利用者、その家族、職員との合作など思わず触れたいくなる作品が飾ってある。	

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	広い空間にソファを置き気の合う中で楽しく過ごしてもらい、一人になってもテレビや音楽鑑賞が出来るようしている。	広い空間にソファを置き気の合う中で楽しく過ごしてもらい、一人になってもテレビや音楽鑑賞が出来るようしている。	広い空間にソファを置き気の合う中で楽しく過ごしてもらい、一人になってもテレビや音楽鑑賞が出来るようしている。		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	掃除はもちろんの事、お部屋には使い慣れたものや寝具を持ってきて頂いている。お花や写真等飾って頂いている。	掃除はもちろんの事、お部屋には使い慣れたものや寝具を持ってきて頂いている。お花や写真等飾って頂いている。	掃除はもちろんの事、お部屋には使い慣れたものや寝具を持ってきて頂いている。お花や写真等飾って頂いている。	車いすでの移動も余裕でできる広さがある。窓も広く、明るい居室である。テレビや筆筒など使い慣れたものが置かれており、落ち着いて過ごせる居室となっている。施錠はないが危険防止のために置物型のセンサーが置かれている部屋もある。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	出来る事はして頂き能力を生かしてもらい様支援している。出来るだけ自立出来るよう手すりや食器等工夫し環境整備を行っている。	出来る事はして頂き能力を生かしてもらい様支援している。出来るだけ自立出来るよう手すりや食器等工夫し環境整備を行っている。	出来る事はして頂き能力を生かしてもらい様支援している。出来るだけ自立出来るよう手すりや食器等工夫し環境整備を行っている。		

V. サービスの成果に関する項目(目標指標項目)アウトカム項目)(事業所記入) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します					
項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓ 該当するものに○印をつけてください			
		ユニットA	ユニットB	ユニットC	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目:23,24,25)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者の
					2. 利用者の2/3くらいの
					3. 利用者の1/3くらいの
					4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目:18,38)	○	○	○	1. 毎日ある
					2. 数日に1回程度ある
					3. たまにある
					4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目:38)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目:36,37)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目:49)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目:30,31)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない

項 目		取 り 組 み の 成 果			
		↓ 該当するものに○印をつけてください			
		ユニットA	ユニットB	ユニットC	
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目:28)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目:9,10,19)	○	○	○	1. ほぼ全ての家族と
					2. 家族の2/3くらいと
					3. 家族の1/3くらいと
					4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目:2,20)	○	○	○	1. ほぼ毎日のように
					2. 数日に1回程度ある
					3. たまに
					4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	○	○	○	1. 大いに増えている
					2. 少しずつ増えている
					3. あまり増えていない
					4. 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目:11,12)	○	○	○	1. ほぼ全ての職員が
					2. 職員の2/3くらいが
					3. 職員の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	○	1. ほぼ全ての家族等が
					2. 家族等の2/3くらいが
					3. 家族等の1/3くらいが
					4. ほとんどいない